

## 身のまわりの税

八雲町立八雲中学校 二年 影浦 琉南

私は、中学校で生活するようになつて最近ありがたいと思うことが二つあります。一つ目は、教室にエアコンがついていることです。私の通つていた小学校では、教室にエアコンが付いておらず、夏の暑い日や体育の授業終わりなどは、下敷きで扇がないと汗がダラダラ出てきて、授業をあまり快適に受けることができませんでした。だから、中学生になつて夏でも涼しい教室があるということにとても喜びました。体育の授業が終わつた後でも身体は涼しいられ、季節関係なく授業を快適に受けることができるから、私はエアコンがあることに助けられています。

次に二つ目は、トイレが綺麗なことです。トイレには清潔さと快適さが求められているそうです。そして、私の学校のトイレには、それらがしっかりと備わっています。例えば、壁が真っ白で照明がとても明るいです。さらに、トイレ用擬音装置がついてプライバシーを守つてくれています。しつかりした環境のお陰で、私は毎日安心して使うことができます。

私の中学校は、三年くらい前に改修が行われました。その事によつて、さつき話していたエアコンやトイレが新しくなつたのです。ですが、学校の改修にはお金がかかります。私は、そのお金はどこから來るのか調べてみました。そうしたら、「税金」が使われているそうです。税金とは、年金・医療などの社会保障、福祉や、水道、道路などの社会資本整備、教育、警察、防衛といった公的サービスを運営するための費用を賄うものだそうです。続けて、人びとが商品を買ったときやサービスの提供を受けたときに支払う消費税、会社で給料をもらつている人や、商売をして利益を得ている人が支払う所得税、住民がそれぞれの住んでいる都道府県や市町村に納める住民税など様々な種類に分かれており、合計でおよそ五十種類あるそうです。更に調べてみると、ネットでは税金に対して一部で批判の声が上がつてゐるそうです。特にいきつき挙げた消費税、所得税、住民税は理不尽だと迷惑だと言われています。しかし、私はそれらが大切だと思います。なぜなら、税金があるおかげで最初に話していたエアコンやトイレが新しくなり、学校生活をなに不自由なく過ごせられているからです。その他にも税金が使われているところは、学校の新しい教科書だつたり、町の道路の整備だつたりたくさんあり、その事によつて人びとに豊かで安心な暮らしが与えていきます。最後に、私は税金が誰かの役に立つために使われており、これからも色んなところで使つて人びとを安心させられるようにしてくれたらいいと思います。